

2011年11月14日
JX日鉱日石開発株式会社

記者各位

マーリン・ペトロリアム社株式の一部売却について

当社(社長:古関 信)は、100%出資する豪州法人 Nippon Oil Exploration (PNG) Limited(以下、「NOEX PNG」)が保有するマーリン・ペトロリアム社(以下、「マーリン社」)株式のうち約20%を丸紅株式会社(以下、丸紅)に売却しましたので、お知らせいたします。なお、売却後の当社によるマーリン・ペトロリアム社株式の間接保有比率は合計で79%となります。

マーリン社はパプアニューギニア国内に複数の油・ガス田権益とこれら鉱区にて産出されるガスを利用した同国初の LNG プロジェクトの権益を保有しております。同 LNG プロジェクトは同国中央部のサザンハイランド州およびウエスタン州に位置する油・ガス田から生産される天然ガスを全長 750 キロメートル超のパイプラインで首都ポートモレスビー近郊まで輸送し、現在建設中の LNG プラントで液化し輸出するものです。2014 年から生産が予定される年間 660 万トンの LNG は、東京電力、大阪ガスといった日本の電力ガス会社の他、中国、台湾向けに 20 年間にわたり販売される長期契約が締結されています。現在、パプアニューギニア政府の全面的サポートの下、LNG プラントの建設が進められております。

天然資源が豊富で且つ地理的にアジア各国へのアクセスが容易なパプアニューギニアは、日本を中心にアジア各国の LNG 需要が高まる中で、エネルギー資源の供給源としての重要性を増しております。当社は、本株式売却を機に、今後丸紅と共同でマーリン社の事業に取り組むと同時に、同国におけるビジネス拡大を推進してまいります。

1. マーリン・ペトロリアム社概要

正式名称	Merlin Petroleum Company	
本社	カリフォルニア州(米国)	
Director	古関 信	
資本金	865,549 千米ドル(2011 年 3 月 31 日現在)	
株主構成	日本パプアニューギニア石油(当社 98.4%出資)	40.7%
	NOEX PNG(当社 100%出資)	38.9% (株式売却前:59.3%)
	丸紅	20.4%
設立	1983 年 1 月	

マーリン・ペトロリアム社の現行の原油生産量は日量約 5 千バレル

2. パプアニューギニア LNG プロジェクト概要

プロジェクト名	PNG LNG プロジェクト	
出資構成	ExxonMobil(33.20%)、Oil Search(29.00%)、Santos(13.53%)、Merlin(4.68%)、PNG 政府・地権者(19.58%)	
LNG 生産量	660 万トン/年	
生産開始予定	2014 年	
販売先	日本・中国・台湾	

添付資料:マーリン・ペトロリアム社保有鉱区と油ガス田

以 上